

市民公開講座

入場無料 事前申込不要



脳卒中 最前線

2010年

5月30日(日曜)

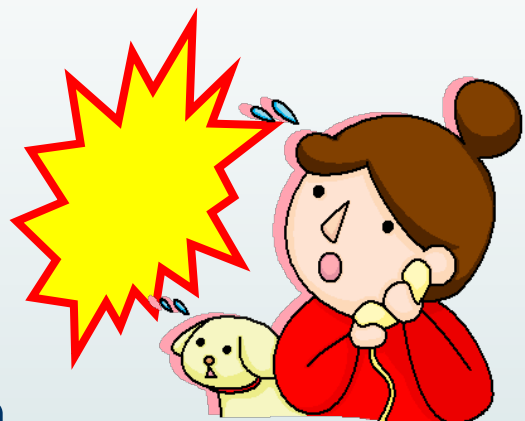
大切な人が倒れないために、倒れたときに

会場 南公会堂 南区花之木町3丁目48-1

講演 午後1時30分～午後3時30分

開場 午後1時

定員 500名



プログラム

司会：国立病院機構 横浜医療センター 神経内科 部長 高橋 竜哉 先生

演題1 「脳卒中だと思ったら？躊躇するな119番

脳卒中診療における急性期病院の役割」

横浜市立市民病院 神経内科 部長 山口滋紀 先生

演題2 「損していますあなたのリハビリテーション

リハビリテーションの現状について」

明芳会新戸塚病院 院長 林 暁 先生

演題3 「脳卒中後の道案内します 脳梗塞の再発予防を目指して」

うらふね脳外科クリニック 院長 池田 嘉宏 先生

共催：横浜脳卒中・リハ連携研究会/サノフィ・アベンティス株式会社 後援：南区役所、南区医師会

問合わせ先：横浜脳卒中・リハ連携研究会事務局 横浜医療センター 地域連携室まで 045-851-2621

南公会堂地図

南区花之木町3丁目48-1

※混雑が予想されます。
お車での来場はご遠慮ください。

